

令和4年度第3回芽室町総合計画審議会計画専門部会（Aグループ）議事録

令和4年4月27日（水）18:30～20:10

芽室町役場地下会議室5・6

■出席委員（9名）

大塚委員、片桐委員、田村委員、坂本委員、佐藤委員、嶋野委員、高橋（仁）委員、高橋（広）委員、花岡委員

■欠席委員（1名）

西村委員

■事務局・説明員

佐藤政策調整係主事

西科公立芽室病院事務長、江崎公立芽室病院事務局参事、大野健康福祉課長、佐々木子育て支援課長、阿部子育て支援センター長、有本発達支援センター長、河原崎保育所長、山田児童係長、大浦子育て支援係長

■1 開会

■2 部会長あいさつ（グループ長欠席のため）

■3 議事 調査事項（1）後期実施計画（素案）について＜資料4＞

◎3-2-1 公立芽室病院の総合的な医療体制の維持・発展

委員

資料4「4 施策の成果指標」において、前期実施計画②記載の訪問診療の患者数を除いた理由は。

公立芽室病院事務局参事

厚生労働省が入院の病床稼働率70%を目標としていることなど、現在は入院における病床稼働率が主要な指標だと認識していることから今回提案させていただいた。

委員

成果指標を2つに絞る必要はないのではないか。

公立芽室病院事務局参事

前期実施計画の成果指標に追加して3つ設定することも検討したが、病院機能としては主に

入院と外来であることから、外来患者数と入院における病床稼働率の2つを設定した。また、訪問診療は令和4年7月から訪問看護ステーションにおいて24時間体制とするように進めている。

委員

訪問看護ステーションは委託なのか。

公立芽室病院事務局参事

公立芽室病院の直営で実施する。

委員

病床稼働率は高い方が良いのか。病床稼働率が高いと、不健康な人が多いことになるのではないか。

公立芽室病院事務局参事

公立芽室病院は公営ではあるものの営利企業であることから、医師や看護師など人件費などの経営を維持する観点から高い方が良い。現在、病床は住民の規模に合わせて120床設置しており、適正規模の7割を稼働させることが経営を維持する目安となる。また、健診などの予防医療にも力を入れていきたい。

委員

医師が替わる情報を見る度に、職場として働きづらいのではないかと思います。

公立芽室病院事務局参事

定年退職や医師の人生設計もあることから一概には言えないが、その中でなるべく長く勤めていただけるように努力はしていく。

委員

看護師など現場の方から意見聴取は行っているか。

公立芽室病院事務局参事

意見聴取は行っていない。帯広市内の大きな病院でも看護師不足の声も聞くが、公立芽室病院においては看護師数が足りている状況であることから、待遇としては良いのではないかと推測している。

委員

外来診療における町民の割合は把握しているか。

公立芽室病院事務長

データとしては把握していない。過去に産婦人科などがあった時は町外からの患者も多かったが、現在の患者は１００％に近いくらい町民だと認識している。

◎3-1-1 生涯を通じた健康づくり

委員

「フレイル予防」とはどのような意味なのか。

健康福祉課長

フレイルとは「虚弱」という意味である。病気ではなく高齢により運動機能などが落ちてくる中で、なるべく健康寿命を伸ばすための取組を行うことを「フレイル予防」としている。

委員

資料４「４ 施策の成果指標」①において、前期実施計画から数値が下がっているが、どのように捉えているか。

健康福祉課長

住民意識調査の選択肢を５択から４択にしたことも影響しているため、数値が下がった要因は特定できていない。後期実施計画素案においては、基準値より高い目標値を設定している。

委員

資料４「（７）後期高齢者の健康維持・フレイル予防の取組」において、具体的にどのようなことを行うのか。

健康福祉課長

介護保険については認定調査、医療保険についてはレセプトや健診データなど、データを一体的に活用した個別指導を実施することで健康寿命を伸ばしていく。

委員

データヘルス計画の健診データについて、町内の医療機関で特定健診を受診しなければ町は把握できないのか。

健康福祉課長

健診を受診していない方においては、定期的に通院して特定健診の検査項目を網羅しているなどの条件を満たしている場合、町内外の病院からレセプトデータを提供いただくことで健診データに置き換えて把握している。

◎3-2-1 安心して生み育てることができる子育て支援

委員

前期実施計画に記載のある「子育ての木委員会」の記載が後期実施計画（素案）で除かれた理由は。

子育て支援係長

子育ての木委員会は、あらゆる分野で検討事項がある際に実施していたが、現状としては2年間実施していないため記載は除いた。ただし、必要に応じて開催していく。

委員

ファミリーサポートセンター事業について、主にどのように利用されているのか。

子育て支援センター長

主に送迎で利用される方が多い。

委員

援助会員に対して学習の場などはあるのか。

子育て支援センター長

援助会員は3年間で修了する研修を受講している。

◎3-2-2 子育て環境の充実

委員

資料4「4 施策の成果指標」③について、施策 3-2-1（安心して生み育てることができる子育て支援）の成果指標②と重複しているがなぜなのか。

子育て支援課長

前期実施計画の成果指標（①及び②）では保育所に関する指標しかなく、この施策は幅広い内容が含まれていることから、住民意識調査の中から成果指標を追加した。

委員

資料4「（5）幼稚園・保育所に対する教育情報の提供及び加配職員の配置支援」に記載の加配とはどういう意味なのか。

子育て支援課長

職員配置の基準に加えて、さらに職員を配置するという意味。

委員

資料4「3 施策の主な内容」(1)3点目に病児保育の町内実施との記載があるが、進ちょく状況はどうか。

子育て支援課長

病児保育の町内実施について、令和3年度に実施場所を整備し、令和4年度から事業実施を予定していたが、事業者の都合により、予定どおりに実施場所の整備が行われなかった。令和4年度は事業実施に至るまでの間は、引き続き町外の病児保育利用者への費用助成を継続する旨、周知している。

委員

昨年度の町外の病児保育利用助成は何件ほどあるのか。

児童係長

令和3年度は利用がなかった。平成30年度から実施しているが、過去の利用は3～4件ほど。

委員

民間保育所などの新型コロナウイルス感染情報を町として公表することはできないのか。

子育て支援課長

町の情報発信において、民間事業者に係る情報は扱わないと理解している。今のご意見は以前も受けていることから、既に各保育施設に対してご意見をお伝えしている。

委員

資料4「4 施策の成果指標」②(保育所待機児童数)について実績数が0人となっているが、理由はあるのか。

児童係長

毎年定員を超える申し込みがあるが、保育施設で工夫して受け入れを行っていることから、待機児童数0人を維持している。

子育て支援課長

これまでも待機児童数0人が続いていることから成果指標から除く議論もあったが、保育施設での工夫や努力で0を維持しているため、成果指標として残している。

委員

全ての児童が希望の施設には入れているのか。

児童係長

第3希望まで聞いており、その希望の中では施設に入れている。

■4 その他

事務局より今後のスケジュールについて説明

■5 閉会

20:10